

(前号から続き)

しまへばたあてならんともゆわん そこへへのはかりにまかせおく

教会にて雑誌発兌致し度事ヲ伺フ

さあへどふゆふ事も心へてはたらいてくれ 十分ゆるしをくたゝーツみて 一ツなるほどとゆふ中にこんな事もゆふ 又への事情のためをさまるである そら心をきのふはたらいてくれるがよい」(59ウ)

本局へ千円取替た二付管長ヨリ預り証送り来レリ返戻シテ然ルか否哉ヲ伺う

さあへ一ツこたへる事情 さあへまあ一時の事情にハきれいな事情ハよき一ツの事情とをさまりている処 たづねなくしての事情定めて 事情こふでよかるふとおさまりた処 一時の処きれいにおさめて」(60オ)

やるがよひ そふしてあとにゆふ事があるでならん事ハ ならんとはゆわん 一時の処すうきりとしてやるがよひ そふしてあとへの処じゆんへ尋ねてをさめてくれ いつともわからん 一度ハ心をきのふをさめて 又さきへのだいとものなるそれへのむねにをさめてくれにやならん

(32) 本局に神道雑誌へ三十円取替」(60ウ)

置し処是も証書返戻して宜しきりを伺う

さあへもをあとへのものハすうきりしてしまひ そふしてあとやで すうきりしてしまいたよりにならんものハなんにもならん そふしてあとやで 道々たづねてはこばにやならんで

(注) 明治24年8月4日

(33) 本席方の六畳の座敷西側のか」(61オ)

べを取除く事 又摒をつきだす事を伺う

さあへとふぶんの事情 とふぶんの事情へ 事情なればどふでもこれでわといふ 日々の事情 一寸これだけとゆふ處 これだけとゆふ事情わゆるそ

(注) 明治24年8月4日

(34) 政甚帰和の事を清水氏より伺フ

さあへ尋る事情尋る処 まあ」(61ウ)

一時さあへ何どの事情もはこぶやなひ 一寸ひとたび それへ一度といへば一度心をきのふはこんでくれ

(注) 明治24年8月4日

(35) 天地組分教会設置の件伺う

さあへ尋る事情 リハすみやか リハゆるそ 又へ事情 それへリハ十分ゆるしをく

さあへ尋る事情 今一時仮の処」(62オ)

仮の事情どふがかつてがよい だんじの事情 今一時かりそへ心をきのふやつてくれるがよひ

さあへそも処事情尋る いつともゆわん なるよいくよふしきつてこふとゆふ心をもたんよふ いつへきりなしとゆふ心もつてきよまで あすまできらんよふ これだけばこんでよかつたなあととはこ」(62ウ)

んでくれるよなら じゆよふといふ

(注) 明治24年8月4日。

(36) にたき場東へ持行事を伺う

さあへじゆんへはこふ処 日々事情しゆよふとゆふ 萬事ゆるそふ

(注) 明治24年8月4日。なお(31)～(36)は同日に伺われている。

(37) 明治廿四年八月六日 山陰支教会設置願

さあへ尋る事情へ 尋る事情のりハ處へ じゆんへ」(63オ)

の道といふ じゆんへはこびかけたらわかる 何かわかる 一時尋る事情 をいへはこび リハ十分ゆるそへ はこぶ事情 じゆんへはこびせく事いらん リハ十分ゆるそ

(38) 谿羽支教会設置願

さあへ願ひでる 尋ねでる処なくばなるふまひ さあへゆるそ 何かの処心をきのふ(63ウ)

(注) 明治24年8月6日

(39) 豊後國中講社の事情心得の為迄に伺う

さあへ もふ一ツ事情十分はこび もふ一度十分はこび それより尋ねでるがよひ

押での願

さあへ まあしゆんへのりをはやくといへば はやくはこぶがよひ しばらくといへばしばらく」(64オ)

しいとして これだけさとしをく

(注) 明治24年8月6日。なお(37)～(39)は同日。

(40) 明治廿四年八月十一日 天地組分教会設置二付地所買入の件伺う

さあへ尋る処へ さあへ地所一てん事情 一時だんじ事情ともゆをふ 一ツハ処ともゆをふ そこわどふともさしづはかりがたなひ なれとはこぶ事情によつてどふ」(64ウ)

ともでける中に こふゆふ処でもわくでけんゆふりもある そこわみな心のりにまかせをかにやならん はこぶとゆふりがなけりやいかん 一ツどふゆふりも どふりをかながへて買置処 だんじ一ツにまかせをく 何ほどちいさき処でも日々といふ 月々とゆふ 年々といふりがある ちいさき処」(65オ) 八年へのどふりである そこでどふともとめわせん 一時よかるともゆわん みんなのりにまかせをく 又はじまりのりであると これだけさしづしてをこふ

(41) 明治廿四年八月十三日 古本家北の空地ニテ組立てる事二付て伺う

さあへふるき処すうきりとりは」(65ウ)

らい あと一ツいつへまで心だけおもふだけゆるそ ふるい物くれといへばやつてもふてもよろし 心だけまかせおく にたき場の近くに井戸堀ル事ヲ伺

さあへ とふぶんどこへなりと よき処へほるがよひ

* (○オ)(○ウ)は、それぞれ、「文書」○枚目のオモテ、ウラを示す。